



## スイス・リー、都市地域の最も大きなリスクは河川の洪水と地震であるとする最新レポートを発表

### Contact:

Media Relations, Zurich  
Telephone +41 43 285 7171

Corporate Communications, Hong Kong  
Telephone +852 2582 3660

Corporate Communications, New York  
Telephone +1 914 828 6511

Investor Relations, Zurich  
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd  
Mythenquai 50/60  
P.O. Box  
CH-8002 Zurich

Telephone +41 43 285 2121  
Fax +41 43 285 2999  
www.swissre.com

- スイス・リー、最新レポートにおいて世界の 616 の大都市の人口 17 億人が直面する自然災害リスクをベンチマーク
- 最も人的被害のリスクが高い自然災害は、洪水
- 最も人的被害のリスクが高い地域は、アジアの都市である事が調査により判明
- 都市部が一・二箇所しかない国にも、想定外に大被害が及ぶ可能性がある
- 都市の回復力を向上させるためには、物理的な防災対策および財務上の保障確保の両方が必要

チューリッヒ、2013年9月18日 – 都市部が自然災害に襲われた場合、何百万人もの人々の生活が混乱し、経済的な影響が極めて甚大なものとなる可能性があります。スイス・リー・グループ(以下、「スイス・リー」)の出版物: *リスクの心得: 自然災害の脅威にさらされる都市のグローバルランキング*は、世界の616の都市の、人と経済のエクスポージャーを比較するリスク指数を示しています。この調査は、決定権を持つ人々、保険業界、また一般市民が都市の自然災害の対応力に関する対話を推し進める基準となるものです。

スイス・リーの最高引受責任者であるマティアス・ウェーバーは次のように述べています。「すでに今日、主要河川の洪水だけで、都市に住む 3 億 8,000 万人の人々が被害を受けるおそれがあり、また、2 億 8,000 万人は深刻な地震の影響を受ける可能性があります。私達は、何が都市の回復力を高めるのか、人命、財産、経済的生産性の喪失を最小限にするには投資やインフラについて何を決定すべきかの理解をより深める必要があります。」

本レポートでは、スイス・リーの CatNet® ツールとモデリング・ノウハウを利用して、アジアの沿岸都市が特に破壊的な洪水、嵐、高潮、地震、津波などのリスクにさらされていることを明らかにしています。たとえば、東京-横浜地域の約 2,900 万人の人々は大地震の影響を受ける可能性があります。すべての危険を考慮すると、この地域が世界で最も危険な都市地域となり、マニラと中国の珠江デルタがそれに続きます。アジア以外では、ロサンゼルスが最もリスクが高いとランクされています(世界で 9 位)。

必要不可欠なインフラが破壊され、業務の中断を余儀なくされた場合、自然災害は地方と国の経済を大きく混乱させます。本レポートでは、労働損失日数の価値で測定した潜在的な生産性低下の観点から、東京、ロサンゼルス、ニューヨーク、アムステルダム-ロッテルダムのような都市が最もリスクが高いとランク付けされています。たとえば、本レポート



は、ロサンゼルスで壊滅的な地震が発生した場合、影響を受ける人数は、ジャカルタと同じかもしれませんが、結果として失われる労働日数の経済価値は 25 倍も大きくなる可能性があることを示しています。

広域都市圏の中には、自然災害が、国全体の経済に壊滅的な影響を及ぼしかねない地域もあります。これは、リマのような比較的大きな都市はもちろん、コスタリカのサンホゼのような小さな都市にもあてはまります。これらの都市の潜在的な経済的損害額は比較的小さいにもかかわらず、国の生産の中心拠点として重要な役割を果たしていることから、その国に及ぼすと考えられる経済的影響の大きさと判断した場合、最もリスクの高い都市の上位 10 位に入ります。

調査対象となった大都市地域全体を通して、河川の洪水は、他の災害よりもはるかに大きなリスクとなっています。洪水の危険にさらされている人数が最も多いのはインドと中国です。しかし、河川の洪水による潜在的な経済的損害で見ると、アムステルダム-ロッテルダム、パリ、ミラノ、ロンドンのような欧州の都市のリスクが高くなっています。

マティアス・ウェーバーは次のように述べています。「当社は本レポートが、都市の回復力強化についての世界の議論に新鮮な刺激を与え、世界中の都市のコミュニティが直面しているリスクの軽減策を政府、市民、そして保険業界が協同で講じるために貢献できればと願っております」

全 5 危険すべてに影響を受ける可能性のある人々が最も多い都市	全 5 危険による労働損失日数指数で上位にランクされた都市	全 5 危険による労働損失日数の、国に対する影響の指数で上位にランクされた都市
東京-横浜(日本) 5710 万	東京-横浜(日本) 4.50	マニラ(フィリピン) 1.95
マニラ(フィリピン) 3460 万	大阪-神戸(日本) 2.71	アムステルダム-ロッテルダム(オランダ) 1.31
珠江デルタ(中国) 3450 万	名古屋(日本) 2.69	東京-横浜(日本) 1.29
大阪-神戸(日本) 3210 万	珠江デルタ(中国) 1.78	サンホゼ(コスタリカ) 1.26
ジャカルタ(インドネシア) 2770 万	アムステルダム-ロッテルダム(オランダ) 0.96	グアヤキル(エクアドル) 1.20
名古屋(日本) 2290 万	ロサンゼルス(米国) 0.93	台北(台湾) 1.02
コルカタ(インド) 1790 万	ニューヨーク-ニューアーク(米国) 0.62	ヌジャメナ(チャド) 1.00
上海(中国) 1670 万	サンフランシスコ(米国) 0.47	名古屋(日本) 0.97
ロサンゼルス(米国) 1640 万	パリ(フランス) 0.46	台南-高雄(台湾) 0.90
テヘラン(イラン) 1560 万	台北(台湾) 0.39	リマ(ペルー) 0.90



## スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接またはブローカーを通じて、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテ일러メイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界60カ所以上で事業拠点を展開しています。スタンダード&プアーズから「AA-」、ムーディーズから「A1」、A.M. Bestから「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所に上場しており、ティックャーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループについての詳細は、ウェブサイト ([www.swissre.com](http://www.swissre.com)) をご覧いただくか、または Twitter ([@SwissRe](https://twitter.com/SwissRe)) でフォローしていただきますようお願いいたします。